



ひだまり

社会福祉法人 うちなだの里
 就労継続支援B型事業所 うちなだ福祉作業所
 〒920-0266 石川県河北郡内灘町字大根布と202番地5
 TEL:076-286-6386 FAX:076-286-6387
 E-mail:uchisato@yacht.ocn.ne.jp

秋号



指定特定相談支援事業所 エイルうちなだ

■計画相談が始まります。

社会福祉法人 うちなだの里
 相談支援専門員 伊藤 大介

平成二十四年四月から障害福祉サービスを利用する際に指定特定相談支援事業所と契約してサービス等利用計画書を作成する計画相談が始まりました。

当法人でも平成二十六年十一月一日からの予定で特定相談支援事業所を立ち上げ、相談支援専門員による当事者の思いや家族の意向を聞き取り、総合的に支援の方向をまとめて福祉サービスや地域のいろいろなサービス利用を組み合わせた計画書を作っていきます。計画を作成後もサービス利用の状況の確認等のモニタリング

グを実施し利用者や家族に寄り添いながら支援を行っていきますので、何卒よろしくお願い致します。ちなみに事業所名に入っている「エイル」とはフランス語で「翼」という意味です。当事者に関わる様々な希望や思いに近づけるよう、また困難から抜け出せるよう、お手伝いさせていただきます。





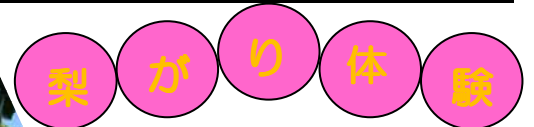
施設見学



紙すき体験



旅館で夕食



九月十一日(木)〜十二日(金)に福井方面へ年に一度の一泊旅行に行ってきました。一日目は紙すき体験、施設見学、梨がり体験をしてきました。

当日は秋晴れの汗ばむ陽気の中、なごやかに楽しく進行しました。

紙すき体験では、説明役の方のユーモアあふれる解説で楽しく作る事ができました。

施設見学ではグループに分かれ行動し、訪問先の利用者さんのてきぱきとした仕事ぶりに圧倒されました。

梨がり体験では、たわわに実った梨を、その場でもぎ取り切り分け食べましたが、どれも甘くて瑞々しくおいしかったです。中には三個も食べた強者もいました。その後は芦原温泉郷へ。



清湖小学校までの道のりを散歩中の方に挨拶を交わしながら歩いて向かいます。そこから休憩所までの区間を虫や暑さと格闘しながら、二時間程かけてきれいにしていきました。終わった後はあたりも気持ちも爽快でした。

除草作業

年に二回遊歩道の除草作業を行っています。今年は六月と九月の晴れた日の午前中に、職員と利用者として協力し作業をしました。





優勝しました！



カラオケタイム



羽二重餅の里



エンゼルランド

旅館の温泉に入り豪華な夕食を堪能した後は、みんなでビンゴゲームとカラオケをしました。特にカラオケはデュエットあり、振付けあり、熱唱あり、採点ありで大いに盛り上がりました。

二日目は、エンゼルランド、歴史博物館資料館、羽二重餅の里を周りました。

エンゼルランドではそれぞれ好きな場所にグループ行動をして楽しみました。

歴史博物館資料館では、石器時代から昭和の暮らしの展示物を見、昼食後に羽二重餅の里を周りました。食後にもかかわらず、各ブースの試食をし、お土産をたくさん買ってきました。途中パーキングエリアでアイスを食べる人もいて、食欲の秋満載の旅でした。

地下道清掃

作業所では利用者の方が鶴ヶ丘地下道と大清台地下道の二か所を毎月二回清掃しています。

普段は施設内での作業の為に楽しみにしている利用者の方もいらっしやいます。清掃ではゴミを集めるだけでなく、くもの巣や雑草もあれば、草むしりなど地下道の周りをきれいにするように気をつけています。地下道清掃の途中に町民の方が通られる時に「ご苦労様」や「がんばっているね」と声をかけられる事が、利用者の励みとなり、もっときれいにしようという気持ちになります。



石川県障害者ふれあいフェスティバル

九月二十八日(日)に石川県産業展示館四号館にて、石川県障害者ふれあいフェスティバルが開催されました。県内各地の施設より、メニューに工夫を凝らした飲食店等が多数出店されました。当作業所からも、焼きそば、フランクフルト、かき氷、クッキー、コーヒー、小物、ミニタオルなど模擬店とセルプブースに分かれて販売し、おかげ様で模擬店は完売しました。午後からは「花＊花」と地元アイドル「ジャンピン」のライブがあり、会場はとても盛り上がりつつありました。次回もまたこの『みなさんとふれあえる日』を楽しみにしています。



思いがカタチに 黒崎 隼人

レクリエーションの一貫としてスタートした『粘土造形』。始まる前から僕の胸は興奮状態でした。「利用者の皆さんはどんな表現で作品に挑戦するんだろう...」。皆さん楽しみながら熱心に粘土と向き合い、思いのままに様々なストーリー、世界観を作品に込められていたように思います。なにより、出来上がった作品たち一つ一つの表情が物語っていました。先日の色ぬりの活動も何ものにもとらわれないそれぞれ自由な感性で取り組んでいて、形が完成した時とまた別の『カタチ』となって新たな姿を見せ、個性的な作品の数々が新しい世界

を作り上げていました。本当に「感動」です。

「感情や訴えは言葉でうまく表現できなくても、今回のような形や色から生まれる『カタチ』など様々な表現方法を使って主張したり、伝えたりできる。長く芸術・美術に触れていますが、改めて感じ、思い知らされました。

今回の貴重な経験を糧に、僕もさらに精進ですね。



ボランティア募集

うちなだ福祉作業所では随時ボランティアを募集しております。午前九時から午後三時二十分まで、都合のつく時間に箱折りや野菜の袋詰めなど簡単な作業を利用者と一緒に行ってみませんか。

連絡先 二八六六三三八六

編集後記

今回の秋号で紹介した一泊旅行は利用者の方が待ちに待った旅行で、行き先等を自分たちで決めたりしました。紙すき体験大丈夫かなと心配しましたが説明が上手で皆さんとてもきれいに仕上がっていました。これからも施設の活動を発信し、また町民のみなさんからの意見も取り入れていきたいと思っています。

ひだまり
コーヒー
券
50
円割引券
有効期間
H26.12.20